



事業承継シンポジウム

六月二十九日、静岡で開催された「しずおか咲くセッション」に参加しました。

昨今では、仕事の多様化や少子高齢化によって、中小企業では親族に事業を継ぐ事が難しくなっており、全国的に後継者不足が問題となっています。このシンポジウムでは、親族外の事業を始めたい人に「人」「資産」「技術」を継いでもらう取組が紹介されました。

メリットとして、受け継ぐ側はゼロからの出発ではなく、その会社の人材、ネットワークや技術を

引き継ぐ事ができます。譲る側は、これまでその会社が培ったブランドや技術などの「価値」を後世に残す事ができます。

静岡県では、若いうちから事業を起こしたい人のデータベース（人材バンク）を作り、廃業を考えている人とマッチングさせる仕組みを作っているそうです。

私も、かがやき隊としてここに住まわせてもらい、各地域と関わる中で、『継ぐこと』の難しさ、そして素晴らしさ、を感じる事が多くありました。事業継承に限らず、生活文化・伝統文化など北部

地域仕掛人市イン東京

六月三十日、東京で『地域仕掛人市』が開催され、参加してきました。このイベントは全国のアイデアマンが集まるイベントで、地域で事業を興している人、立ち上げようとしている人、それに参加しようとしている人など、いろいろな方が訪れていました。こうした方々に京都や北部山間地域に来て頂く為、移住促進活動を行う京都移住計画と共に、かがやき隊でブースを設置し北部山間PRをしました。

訪れた方から特に多く聞かれたのは、「きっかけが欲しくて」という言葉でした。地方創生に尽くす、田舎で暮らしたい、お金を儲けたい、産まれた地元を応援したい等、いろいろな想いがありました。『何か』をするため一歩目の勇気を貰いに来ている方が多いのではないのでしょうか。各地のアイデアマ



↓京都市のブースの様子



↑各地域の様子。たくさんの方が訪れました



↑注目を集める事業継承ということで、全国各地からの参加

ンが北部山間地域を「きっかけ」にしてもらえるよう、地域の紹介をしてきました。私もパワーあふれる人達に出会い、少しその力を分けてもらったような気がします。

ひまわり

この場を借りて報告させて頂いたと思います。ついに小林家は三人になります！妻のあいは安定期に入り落ち着き、おなかの赤ちゃんも元気に育っております。ちなみに出産予定は十一月頃です。これからも温かく見守っていただけると嬉しいです。



京都市文化市民局地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊左京区担当

小林 駿

mail : kqcd131@city.kyoto.lg.jp

花脊出張所 tel : 746-0215